

# 町政の諸案件を報告

## 12月定例町議会 町長事務報告

12月13日に12月定例町議会が開会しました。開会日には、町長から事務報告がありましたので、概要を掲載します。なお、可決議案等は広報2月号でお知らせします。

### 財政

主要財源である町税の上年度の収納状況は、昨年度と比べて1パーセント程度低下し、3年連続での減収が懸念される非常に厳しい状況です。一方、社会保障関係費の増加等により、歳出の増加は避けられないため、経常的経費の節減に努めながら、効率的な行政運営に努めていきます。国の第3次補正予算が成立しました。東日本大震災・原子力災害からの本格的な復興を図るための施策が盛り込まれています。このことから、これら補正予算にかかる復興関連事業を精査検討し、活用可能なものがあれば積極的に適用し、また、災害に備え、防災対策の強化に努めます。

### 市制施行の準備状況

平成24年度は、第5次総合計画の2年目として、実施計画に基づく事業を軌道に乗せるべき年度です。予算編成に当たり、重点項目として、災害対策や子育て・高齢者支援、駅周辺や道路排水整備など、8項目を定め、着実な進展を図るべく、編成作業に取り組みます。

### 防災

住民・自治体・防災関係機関等の災害対策の準備・連携状況等について検証し、今後の防災対策の充実・強化や防災意識の高揚等に資することを目的に、白里地区を中心とし

## 議長に加藤岡美佐子氏

## 副議長に山田繁子氏

12月臨時町議会で、議長および副議長が、改選されました。議長には加藤岡美佐子氏(70歳・北今泉)が、副議長には山田繁子氏(64歳・富田)が選出されました。

加藤岡新議長は平成15年12月に初当選、現在3期目。この間、副議長を歴任されています。



▲加藤岡美佐子氏



▲山田繁子氏

して防災訓練を実施しました。今回の訓練は、千葉県東方沖を震源とする震度6強の大地震の発生と、これに伴う大津波警報の発令を想定しての避難訓練・避難所開設運営訓練を主な内容とするものでしたが、当日は1,440人程が参加し、あらためて、災害に対する住民意識の高さを実感しました。防災対策のより一層の充実と、職員の災害発生時の対応の強化に努めます。



▶白里地区で行われた津波避難訓練

### 放射線

放射線の実態を把握するため、千葉県から測定機器を借り受け、町内22カ所で放射線量を定期的に測定しています。12月7日から8日の放射線量は、1時間当たり0.05マイクロシーベルトから0.1マイクロシーベルトで、「放射性物質により環境汚染された土壌の除染等の措置に関する千葉県としての対処方針」に示された数値の、1時間当たり0.23マイクロシーベルトを下回っています。

今後も継続的に放射線量の測定を行い、町広報紙やホームページで公表し、町民の皆

### 協働のまちづくり

地域を活性化しようと活動に取り組んでいる方、地域を活性化したい方を対象に講座を実施し、団塊の世代や高齢者等の地域活動への参加を支援するため、地域活動参加体験事業を実施しています。

この事業は、民間の中間支援組織として設立された「大網白里まちづくりサポートセンター」の育成・支援を踏まえ、同センターへ「まちづくりパワーアップ出会いフォーラム」として事業を委託しています。11月までに市民活動講座を2回、交流サロンを2回開催、出会いフォーラムとして12月末まで地域活動参加体験事業を実施しており、本事業を通して多くの方の地域活動への参加を推進します。

### 住民基本台帳・税務情報のシステム

山武郡市内2市3町で採用した基幹系業務システムのオープン化に伴う本稼働に向けて、今年度は、山武郡市広域行政組合で基本設計、詳細設計の検証作業に取り組んできました。現在は、その検証を終え、システムの稼働に向け、最終調整を行っています。

今後は、オープン系システムの安定稼働と、住民サービス向上に向けた情報システムの高度活用や事務効率化をより一層推進すべく、基幹系業務システムの充実に努めます。

### 訴訟関係

出産育児一時金等不明事件

にかかると、町から元職員への損害賠償請求訴訟は、9月30日付けで判決が下され、町側の勝訴という結果で判決確定となりました。今後は、賠償額の債権回収に取り組めます。

### 児童福祉

保育所待機児童の解消を図るために関係機関と協議を進めてきた、民間による(仮称)みどりが丘保育園は、現在、開園に向けて建設工事が進められています。

### がん検診事業

9月から11月にかけてがん総合検診を町内3会場で実施しました。胃がん、乳がん、子宮がん、大腸がん検診を実施しました。個別検診も1月末まで受診できますので、今後も受診の啓発に努めます。

### 産業文化祭

産業の部は、今年から会場を大網白里アリーナに移して10月23日に開催しました。天候不順により、開催日が順延となりましたが、多くの来場者でにぎわいました。文化の部は、10月22日と23日に、中央公民館と保健文化センターで、郷土芸能発表会と併せて開催しました。

### 圏央道スマートインターチェンジ

圏央道へのスマートインターチェンジの設置は、これまでに、国・県に対して要望を

## 12月臨時町議会の報告

12月臨時町議会が、12月2日に開催され、3議案が可決されました。

### 議案

- 第1号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 第2号 大網白里町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第3号 大網白里町市制施行名称検討委員会条例の制定について

### 報告

- 第1号 専決処分報告について(損害賠償額について)
- 第2号 専決処分の報告について(町が当事者となる和解について)

## 都市整備

大網駅東土地画整理事業は、宅地造成や道路築造・電線共同溝等の都市基盤施設整備により、一部区域の使用収益が順次開始されています。しかし、本土地区画整理事業に対して関係者の理解を得るために不測の時間を要していることなどにより、予定の事業計画より遅れています。このことから、事業期間を3年間延伸して平成30年度までとする事業計画変更について、県・国との手続きに入りました。

### 学校施設整備

小・中学校の耐震化対策事業は、白里小学校で教室棟耐震構造改修工事を実施し、11月末に終了しました。今後は、来年度の工程として旧校舎の改築工事を予定しています。

大網小学校校移転改築工事は、校舎・屋内運動場・グラウンド等の工事が、4月の開校を目指し進められています。工事を延期していたプール建設工事は、国庫補助金の内定を受け、契約手続きを進めています。制限付き一般競争入札を執行し、今議会に請負契約の締結について上程しています。